

～エコ住宅促進助成～

令和7年度再生可能エネルギー等の導入助成及び  
断熱改修等省エネルギー対策助成金

# 申請の手引き



対象期間

令和7年2月1日(土)から令和8年1月31日(土)まで

【対象期間】とは助成対象機器等の「設置」または「工事」が完了した日を指します。

申請受付  
期間

令和7年4月10日(木)から令和8年2月27日(金)(**必着**)まで

期間内であっても予算枠に達した時点で受付終了となります。



杉並区

# 目次

助成対象機器	1
申請の要件	2
申請対象者	2
申請受付期間	2
対象期間	2
助成対象経費	2
申請の流れ	3
郵送申請のご案内	3
必要書類（共通）	4
必要書類（申請者別）	5
申請機器ごとの導入要件及び必要書類	6
太陽光発電システム	6
強制循環式ソーラーシステム	7
自然循環式太陽熱温水器	7
定置用リチウムイオン蓄電池	8
エコキュート等（エコキュート、ハイブリット給湯器）	8
家庭用燃料電池（エネファーム）	9
高日射反射率塗装（屋根・外壁）	9
窓等断熱改修	10
雨水タンク	11
断熱材	11
断熱フィルム	12
節水シャワーヘッド	12
注意点	13
その他	13
住まいに関する相談	13
住まいの修繕・増改築相談（杉並区）	13
戸建住宅省エネ等リフォームアドバイザー派遣（東京都）	13
国や都、その他の助成金	13

## 令和7年度の主な変更点

- 今年度から、すべて**事後申請**となります。  
助成対象機器等の**工事及び支払が完了した後**、必要書類をそろえて申請してください。  
対象期間は**令和7年2月1日（土）から令和8年1月31日（土）**までです。  
※【対象期間】とは助成対象機器等の「**設置**」または「**工事**」が完了した日を指します。
- 蓄電池の助成額が1kWhあたり1万円（限度額8万円）から**定額5万円**になります。
- 太陽光発電システムと蓄電池を同時設置した場合の加算2万円がなくなります。
- 提出書類の見直しを行いました。



## 助成対象機器



同一年度における、同一世帯の助成限度額は以下のとおりです。

- 再生可能エネルギー等の導入助成 25万円
- 断熱改修等省エネルギー対策助成 30万円

### ●再生可能エネルギー等の導入助成

助成対象機器等	助成額 1,000円未満は切り捨て		耐用期間 (※1)
太陽光発電システム	太陽電池モジュール全体の 公称最大出力 4万円/kW	限度額 12万円	17年
強制循環式ソーラーシステム	太陽熱集熱器全体の面積 2万円/㎡	限度額 6万円	15年
自然循環式太陽熱温水器	太陽熱集熱器全体の面積 1万円/㎡	限度額 2万円	
定置用リチウムイオン蓄電池	—	定額 5万円	6年

### ●断熱改修等省エネルギー対策助成 ★マークがついているメニューは既存住宅 (※2) のみ対象です。

助成対象機器等	助成額 1,000円未満は切り捨て		耐用期間	
エコキュート、ハイブリッド給湯器	—	定額 5万円	6年	
家庭用燃料電池エネファーム	—	定額 5万円		
★高日射反射率塗装 (屋根・外壁)	導入経費 (税抜) の20%		10年	
★ガラスの交換 外皮に接する既存窓を複層ガラス等に交換	大 1.4㎡以上	4,000円/枚		・ガラスの交換 ・内窓の設置 ・外窓の交換 ・ドア・引戸の 交換合わせて <b>限度額 15万円</b>
	中 0.8㎡以上 1.4㎡未満	3,000円/枚		
	小 0.1㎡以上 0.8㎡未満	2,000円/枚		
★内窓の設置 外皮に接する既存窓内側に窓を新設 ★外窓の交換 外皮に接する既存窓を新しい窓に交換	大 2.8㎡以上	10,000円/箇所		
	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	7,000円/箇所		
	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満	4,000円/箇所		
★ドア・引戸の交換 外皮に接する既存ドアを新しいドアに交換	大 開戸：1.8㎡以上 引戸：3.0㎡以上	13,000円/箇所		
	小 開戸：1.0㎡以上 1.8㎡未満 引戸：1.0㎡以上 3.0㎡未満	10,000円/箇所		
雨水タンク	本体価格 (税抜) の50%	限度額 2万円	—	
★断熱材	助成対象経費 (税抜) の20%	限度額 15万円	10年	
★断熱フィルム	助成対象経費 (税抜) の50%	限度額 4万円	—	
★節水シャワーヘッド	—	定額 3,000円	—	

(※1) 耐用期間内は、新たに同一世帯で同一種類の対象機器等の助成金の申請はできません。  
雨水タンク、断熱フィルム、節水シャワーヘッドは、同一世帯で1回に限り申請できます。

(※2) 既存住宅とは人の居住の用に供する家屋または家屋の部分 (人の居住の用以外の用に供する家屋の部分との共用に供する部分を含む。) であって、既に建設され、人の居住の用に供しているものまたは人の居住の用に供したことのないものであって建設工事の完了の日から起算して一年を経過したものをいいます。

## 申請の要件

- 助成対象機器等が未使用品であること、リースでないこと
- 申請機器ごとの導入要件を満たしていること
- **申請者、支払者が同一人**であること
- **令和8年2月27日(金)までに必要な書類をすべてそろえて提出すること**
- **同一世帯**につき、同一種類の対象機器等について1回に限り申請可能
- 過去に本助成金を受けた対象機器等の耐用期間が交付申請の時点で経過している場合は再申請可能
- 対象機器等は、耐用期間中において、適正管理すること

## 申請対象者

以下のいずれかに該当する方

- 杉並区内の建物に対象機器等を導入した**杉並区民の方**（所有者を含む）
- 杉並区内に所有する店舗や事業所に対象機器等を導入した**杉並区内中小企業者（法人、個人事業主）**  
・ただし申請時、代表者が杉並区内に居住している場合に限る。
- 杉並区内建物の共同住宅（分譲）の共用部分に対象機器等を導入した**区内管理組合または管理者**
- 杉並区内に所有する建物に、対象機器等を導入した**医療法人、社会福祉法人、学校法人**
- 杉並区内に所有する建物に、対象機器等を導入した**町会、自治会、商店街組合等**

## 申請受付期間

**令和7年4月10日(木)～令和8年2月27日(金) (必着)**

※上記受付期間内であっても申請が予算枠に達した時点で受付を終了します。

※助成対象機器の工事及び支払が完了した後、申請に必要な書類をすべてそろえた上で申請してください。  
不足や不備がある場合、受付できません。

## 対象期間

**令和7年2月1日(土)～令和8年1月31日(土)**



※【対象期間】とは助成対象機器等の「設置」または「工事」が完了した日を指します。

## 助成対象経費

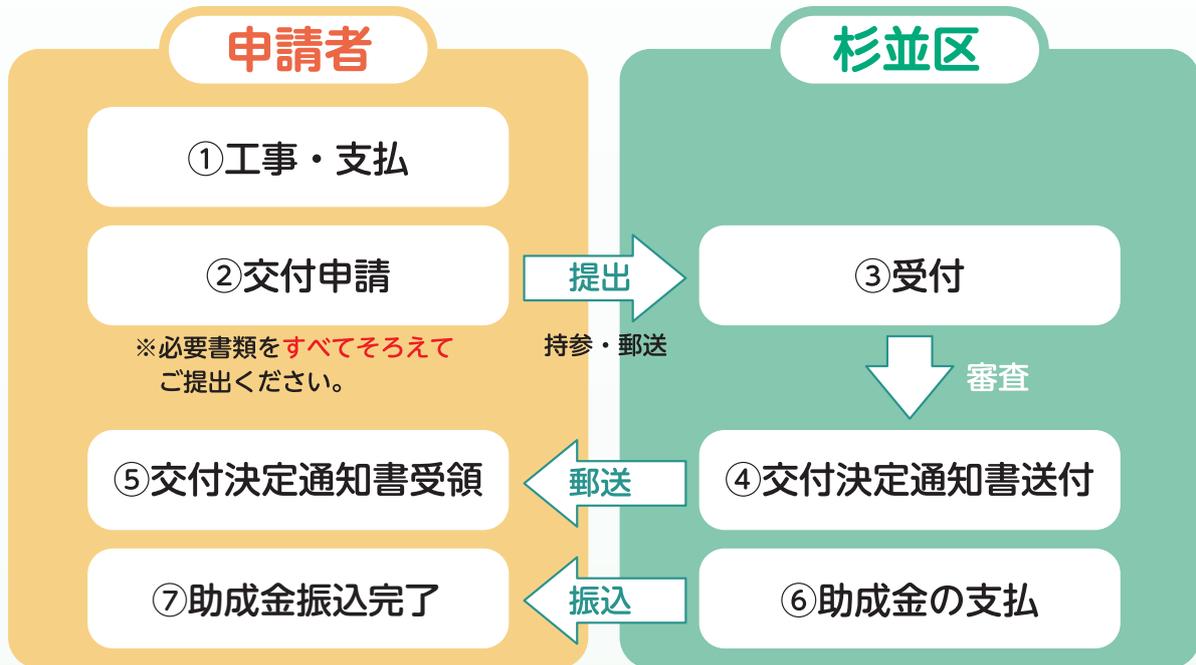
- 機器本体及び関連部材の購入に要する費用とその設置等に最小限要する工事費の合計額（消費税除く）です。
- 設置に必要な経費を諸経費に計上しないようにしてください。
- 設置機器に直接必要ない付属品及びそれに係る工事費等は対象外です。



## 申請の流れ



- 申請者または代行者（施工者、販売店など）が窓口または郵送で必要書類を提出してください。



申請受付から振込まで **2～3か月程度** かかります。

申請の状況によって、審査、振込手続きに時間を要する場合があります。



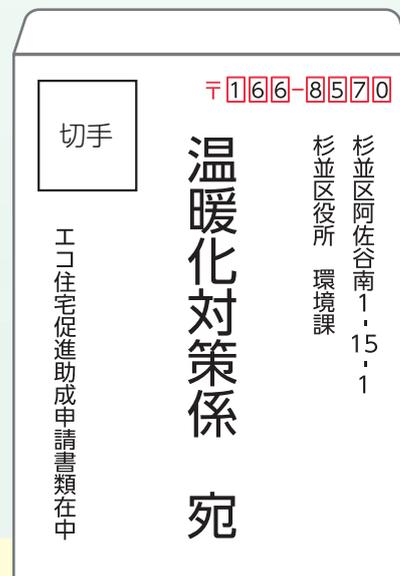
## 郵送申請のご案内



- ① **締切日（令和8年2月27日）必着です。** 締切日に到着しない場合は受付できません。  
郵便事故防止のため記録の残る方法（レターパック、特定記録、簡易書留等）でお送りください。  
書類に不備があった場合に書類を返送できません。不備書類は再度ご提出いただきます。
- ② 代行者が申請書類を複数件まとめて提出する場合は、**1申請ごとに分けてクリアファイル等に入れ、書類が混ざらないようにしてください。**
- ③ 提出された書類は返却できませんので、**必ず申請者用として手元に控えをお取りください。**

### 郵送先

〒166-8570  
杉並区阿佐谷南1-15-1  
杉並区役所 環境課  
温暖化対策係 宛





## 必要書類（共通）



- 書類の不足、記入漏れ、記入誤りがないか確認してください。
- 消えるボールペン、鉛筆、砂消し、修正液等は使用できません。修正箇所は二重線で消してください。
- 書類はすべてA4サイズ（現像写真等は、A4用紙に貼付）で提出してください。
- 紙削減のため、なるべく両面印刷を心がけてください。

※申請者別・申請する機器別に必要な書類もあります。P.5～12をご確認ください。

	<p><b>申請書兼請求書</b>（第1号様式） 振込口座は、<b>申請者の本人名義</b>口座に限ります。 手続きの代行者（施工者、販売店等）を定める場合は記載が必要です。 建物が共有または自らの所有に属さない場合は、裏面に共有者または所有者の同意についての記載が必要です。</p>	<p>第1、2号様式は区HPでダウンロードできます。</p> 
	<p><b>工事概要</b> （第2号様式）</p>	<p>キーワード検索 「エコ住宅促進助成 申請書」</p> <p>二次元コード</p>
	<p><b>完了報告書</b>（第2号の2様式） 施工者に記入を依頼してください。節水シャワーヘッド等、ご自身で設置した場合は申請者が記入してください。</p>	<p>ページID検索 「8563」</p> 
	<p><b>杉並区に居住していることが確認できる申請者の本人確認書類（写）</b> （例）運転免許証、マイナンバーカードの表面（裏面不要）、住民票の写し（続柄、本籍、マイナンバー記載不要）等 <b>有効なもの</b> ※社会保険証やパスポートなど、住所が手書きのものは不可。</p>	
	<p><b>領収書（写）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●申請者が<b>助成対象経費の全額を支払ったこと</b>が分かること。</li> <li>●宛名が<b>申請者と同一でフルネーム</b>が記載されていること。</li> <li>●節水シャワーヘッドは購入店名、所在地等、区内の販売店である記載がされていること。</li> </ul>	
	<p><b>助成対象経費の内訳が確認できる書類</b> （見積書または領収内訳書など）</p>	
	<p><b>パンフレット・カタログ等（写）</b> メーカー名、製品名、型式、導入要件を満たしていること等が確認できる部分を提出。</p>	
	<p><b>&lt;国・都の助成金を申請した方&gt;</b> <b>交付予定額が確認できる書類（写）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●交付決定通知</li> <li>●交付額確定通知</li> <li>●申請書控え</li> <li>●計算シート</li> <li>●交付申請用計算書</li> <li>●費用総括表</li> <li>●申請ポータル画面のコピー 等</li> </ul>	



## 必要書類（申請者別）



申請者の種別によって、以下の書類の提出が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	導入先に居住しない区民	建物の不動産登記の現在事項証明書（写）
<input checked="" type="checkbox"/>	区内中小企業者法人	商業登記の現在事項証明書（写）
		建物の不動産登記の現在事項証明書（写）
<input checked="" type="checkbox"/>	区内中小企業者 個人事業主	導入先住所で事業を営むことが確認できる書類（写） 営業許可書、 直近の確定申告書等
<input checked="" type="checkbox"/>	管理組合	管理規約（写）
		対象機器等の導入が決議されたことを確認できる書類（写） 決議書、議事録等
		現在の理事長が選任されたことを確認できる書類（写） 決議書、議事録等
<input checked="" type="checkbox"/>	管理者	管理規約（写）
		対象機器等の導入が決議されたことを確認できる書類（写） 決議書、議事録等
		管理組合の集会で現在の管理者が選任されたことを確認できる書類（写） 決議書、議事録等
<input checked="" type="checkbox"/>	医療法人 社会福祉法人 学校法人	法人登記の現在事項証明書（写）
		建物の不動産登記の現在事項証明書（写）
<input checked="" type="checkbox"/>	町会・自治会	町会・自治会等認可通知書（写） または告示事項証明書（写）
		建物の不動産登記の現在事項証明書（写）
<input checked="" type="checkbox"/>	商店街組合等	定款（写）
		建物の不動産登記の現在事項証明書（写）

※不動産登記、商業登記、法人登記の各現在事項証明書（写）は、法務局が発行したものを提出してください。  
（登記情報提供サービスで取得したものは不可）



## 申請機器ごとの導入要件及び必要書類

### 太陽光発電システム

#### 導入要件

一般財団法人電気安全環境研究所（JET）若しくは国際電気標準会議（IEC）の IEC61730 制度に加盟する海外認証機関による太陽電池モジュール認証を受けたもの。

電力受給契約者が申請者と同一であること。

※賃貸住宅のオーナーが対象機器を設置し、入居者等が電力受給契約を締結している場合は除く。

●【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	<p>①または②のいずれか</p> <p>①一般財団法人電気安全環境研究所（JET）ホームページ → JETPVm 認証製品リスト (<a href="https://www.jet.or.jp/products/solar/index.html#page09">https://www.jet.or.jp/products/solar/index.html#page09</a>) から申請する型式が載っている部分を印刷。</p> <p>②国際電気標準会議 IEC61730 制度加盟の海外認証機関認証（写） 例：VDE、TUV など</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>パネル配置図面</b> （写） 申請する型式とパネル枚数が分かるもの</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>出力対比表（写）</b> パネルの出力が分かるもの。 ※メーカーまたはメーカー系販売会社が作成する以外は、梱包に同封されている製造番号の写し（バーコード）の添付が必要です。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>接続契約のご案内</b>（写）または<b>電力受給契約申込書</b>（写）等 電力会社と電力受給契約したことが分かる書類 <b>電力需給契約者が申請者と同一人であること。</b>（賃貸住宅を除く）</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>パネル設置後カラー写真</b>（パネルの枚数が判別できるもの） ※撮影日を記載（手書き可）してください。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>パワーコンディショナーのカラー写真</b> ※撮影日を記載（手書き可）してください。</p>





## 強制循環式ソーラーシステム



### 導入要件

一般財団法人ベターリビングの優良住宅部品（BL 部品）認定を受けたもの。

- 【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

	<b>BL 部品認定されていることがわかる書類</b> 一般財団法人ベターリビングホームページ ( <a href="https://www.cbl.or.jp/">https://www.cbl.or.jp/</a> ) → 優良住宅部品（BL 部品）等 → BL 部品をさがす ( <a href="https://www.cbl.or.jp/bldb/index.html">https://www.cbl.or.jp/bldb/index.html</a> ) → BL 認定登録型式リスト（Excel）の品目シートで [ 太陽熱利用システム / 自然循環型 ] または [ 太陽熱利用システム / 強制循環型 ] を選び申請する型式が載っている部分を印刷
	<b>保証書</b> （写）
	<b>パネル設置後カラー写真</b> （パネルの枚数が判別できるもの） ※撮影日を記載（手書き可）してください。
	<b>貯湯ユニットカラー写真</b> ※撮影日を記載（手書き可）してください。



## 自然循環式太陽熱温水器



### 導入要件

一般財団法人ベターリビングの優良住宅部品（BL 部品）認定を受けたもの。

- 【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

	<b>BL 部品認定されていることがわかる書類</b> 一般財団法人ベターリビングホームページ ( <a href="https://www.cbl.or.jp/">https://www.cbl.or.jp/</a> ) → 優良住宅部品（BL 部品）等 → BL 部品をさがす ( <a href="https://www.cbl.or.jp/bldb/index.html">https://www.cbl.or.jp/bldb/index.html</a> ) → BL 認定登録型式リスト（Excel）の品目シートで [ 太陽熱利用システム / 自然循環型 ] または [ 太陽熱利用システム / 強制循環型 ] を選び申請する型式が載っている部分を印刷
	<b>保証書</b> （写）
	<b>機器本体の設置後カラー写真</b> ※撮影日を記載（手書き可）してください。



## 定置用リチウムイオン蓄電池



### 導入要件

一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）に補助対象機器として登録されたもので、蓄電容量が**3kWh**以上であること。

●【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	<b>SII（一般社団法人環境共創イニシアチブ）適合品であることがわかる書類</b> ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス補助事業ホームページ（ <a href="https://zehweb.jp/">https://zehweb.jp/</a> ）→登録制度タブ→蓄電システム登録済製品一覧検索（ <a href="https://zehweb.jp/registration/battery/">https://zehweb.jp/registration/battery/</a> ）から申請する型式が載っている部分を印刷
<input checked="" type="checkbox"/>	保証書（写）
<input checked="" type="checkbox"/>	機器本体の設置後カラー写真 ※撮影日を記載（手書き可）してください。
<input checked="" type="checkbox"/>	本体の型式表示部分のカラー写真（判別できる画質・大きさであること） ※撮影日を記載（手書き可）してください。



## エコキュート等（エコキュート、ハイブリット給湯器）



### 導入要件

CO<sub>2</sub>冷媒を使用している給湯器で、次のいずれかに該当するもの。

- ①ふろ保温機能のある機種で、日本工業規格 JIS C9220 に基づく年間給湯保温効率が 2.7 以上であること。
- ②ふろ保温機能のない機種で、年間給湯効率（JIS）が 3.1 以上であること。
- ③特殊仕様（寒冷地・塩害地向け機種）、薄型 2 缶タイプ、角型 1 缶タイプ、容量が 240 リットル未満の小容量タイプ、一体型タイプ、及び多機能タイプの機器については、年間給湯保温効率（JIS）若しくは年間給湯効率（JIS）が 2.4 以上であること。
- ④一般社団法人日本ガス石油機器工業会の規格（JGKAS A705）で、年間給湯効率が 108% 以上のものであること。

●【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	保証書（写）
<input checked="" type="checkbox"/>	機器本体の設置後カラー写真 ※撮影日を記載（手書き可）してください。
<input checked="" type="checkbox"/>	本体の型式表示部分のカラー写真（判別できる画質・大きさであること） ※撮影日を記載（手書き可）してください。



## 家庭用燃料電池（エネファーム）



### 導入要件

一般社団法人燃料電池普及促進協会（FCA）が指定したものの。

- 【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	保証書（写）
<input checked="" type="checkbox"/>	機器本体の設置後カラー写真 ※撮影日を記載（手書き可）してください。
<input checked="" type="checkbox"/>	本体の型式表示部分のカラー写真（判別できる画質・大きさであること） ※撮影日を記載（手書き可）してください。



## 高日射反射率塗装（屋根・外壁）



### 導入要件

日射反射率測定値が**近赤外線領域において 50%以上**の塗料・塗料色で、**既存住宅に施工**すること。  
屋根立ち上がり部分を含む太陽光熱が反射する屋根、屋上部分、または外壁に施工すること。

### 【助成対象経費】

材料費、工事施工費（塗装工事のみ）、高圧洗浄費、仮設工事費（足場設置費、養生費）が対象です。

- 【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	日射反射率（近赤外線領域）50%以上の塗料・塗料色と分かるもの パンフレット（写）など ※パンフレットで「日射反射率（近赤外線領域）50%以上」であることがわからない場合は、 第三者機関による性能証明書（写）も提出してください。
<input checked="" type="checkbox"/>	施工箇所がわかる <b>平面図または立面図</b> （写） 外壁の場合は、立面図を提出してください。
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>出荷証明書</b> （写） 以下の条件をすべて満たしているもの。 ①発行元が塗料販売店・メーカーまたは販売店であること。 ②工事名などに申請者名が記載されていること。 ③出荷日、製品名、色、数量が記載されていること。
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>塗装前</b> のカラー写真（屋根・外壁） ※撮影日を記載（手書き可）してください。
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>塗装後</b> のカラー写真（屋根・外壁） ※撮影日を記載（手書き可）してください。



## 窓等断熱改修



### 導入要件

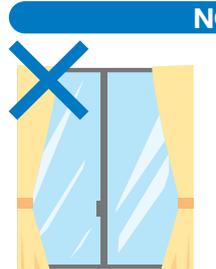
【窓・ガラス】 北海道環境財団または先進的窓リノベ事業において、補助対象となる製品として登録されているものを**既存住宅に施工**すること。なお、**1つ以上の居室において、全ての窓について高断熱窓を設置すること**。

※外気に接する窓が対象です。

※最低、1つの居室の全ての窓を改修してください。1居室の全ての窓改修と同時に他の居室または廊下、玄関その他の非居室の改修を行う場合、他の居室と非居室の窓は1枚以上の改修で構いません。(浴室、トイレ、キッチン、洗面所等は1居室の要件を満たす居室には該当しません)

【ドア・引戸】 **熱貫流率が 3.5W/(m<sup>2</sup>・K) 以下**のものを**既存住宅に施工**すること。外気に接するドアが対象。

● 【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	<b>住宅間取り図</b> (写) 工事した窓に①～番号をふること
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>【窓・ガラス】</b> <b>補助対象となる製品であることがわかる書類</b> 間取り図の番号とあわせて①～番号をふること <補助対象製品 URL > ● 北海道環境財団補助対象製品一覧 <a href="https://ekes.jp/">https://ekes.jp/</a> ● 北海道環境財団補助事業 <a href="http://www.heco-hojo.jp/yR03/danref/index.html">http://www.heco-hojo.jp/yR03/danref/index.html</a> ● 先進的窓リノベ 2025 事業補助対象製品一覧 <a href="https://jutaku-shoene2025.mlit.go.jp/manufacture/search/">https://jutaku-shoene2025.mlit.go.jp/manufacture/search/</a> ● 先進的窓リノベ 2025 事業 <a href="https://window-renovation2025.env.go.jp/">https://window-renovation2025.env.go.jp/</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>【ドア・引戸】</b> <b>熱貫流率が 3.5W/(m<sup>2</sup>・K) 以下であることがわかる書類</b> ※パンフレットで確認できる場合は省略可
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>出荷証明書、性能証明書、納品書、保証書 のいずれか</b> (写) 間取り図の番号とあわせて①～番号をふること ※窓等の大きさがわかること 寸法 (W × H) と合計面積 (m <sup>2</sup> ) の記載が必要です。
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>施工後のカラー写真</b> 間取り図の番号とあわせて①～番号をふること ※撮影日を記載 (手書き可) してください。対象となるすべての窓を1か所ごとに <b>窓枠を含めた窓全体</b> を撮影し、形状がわかるようにしてください。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>OK</b></p>  <p>窓全体が写ってる</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>NG</b></p>  <p>カーテン等で隠れている</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>NG</b></p>  <p>カーテン等は外しているが家具等で窓全体が見えない</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p><b>NG 例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>×カーテン・ブラインド・障子・柵・机・観葉植物等で隠れている部分がある。</li> <li>×ピントが合っておらず不鮮明。(ぼやけている)</li> <li>×画素数が低く画像が粗い。</li> <li>×撮影距離が遠すぎるまたは近すぎる。</li> <li>×夜に撮影しており、写真全体が暗い。(昼間の撮影を推奨します)</li> </ul> </div>
<input checked="" type="checkbox"/>	マンション等 (1棟に複数の住戸があり、各住戸の区分所有が異なる) のガラス交換・外窓の交換は、共用部分の改修となるため、「 <b>管理規約及び (規約に規定されている場合は) 理事長の承諾書 (写)</b> 」が必要です。 また、個人による共用部分の改修が認められていない場合は、管理組合が行う申請となります。



## 雨水タンク



### 導入要件

一般に販売されている、雨水の貯留利用を目的に生産された既製品で、雨どいから取水するもの。防火用水等として長期間にわたり雨水を貯留させる用途は除く。

※購入時に値引きやポイント使用があった場合は、本体価格からその分を差し引いた額（税抜）が対象となります。

●【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

	<b>設置箇所のカラー写真</b> （雨どいから取水していることがわかること） ※撮影日を記載（手書き可）してください。
--	---



## 断熱材



### 導入要件

公益財団法人北海道環境財団が補助対象機器として認めたもので、**既存住宅に施工**すること。

1つ以上の居室において、全ての部分（外気に接する壁、屋根、天井、床）について断熱材を導入すること。

※外気に接していない部分は助成対象外となります。

熱抵抗値（断熱材の厚さ÷熱伝導率の値）が屋根・天井・外壁は **2.7 以上**、床は **2.2 以上**のもの。

※最低、1つの居室の外気等に接する全ての部分に断熱材を設置してください。1居室の全ての断熱材改修と同時に他の居室またはその他の非居室等の改修を行う場合、外気等に接する全ての部分について、断熱材を設置してください。（浴室、トイレ、キッチン、洗面所等は1居室の要件を満たす居室には該当しません。）

### 助成対象経費

材料費、直接工事費が対象で、諸経費、処分費等は対象外です。

●【必要書類】 ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

	施工箇所がわかる <b>平面図または立面図</b> （写）
	<b>公益財団法人北海道環境財団の適合品であることがわかる書類</b> ホームページ（ <a href="https://www.heco-hojo.jp/">https://www.heco-hojo.jp/</a> ）→断熱リフォーム→既存住宅の断熱リフォーム支援事業→補助対象となる製品タブ→補助対象製品一覧 から対象製品を検索し、対象範囲を印刷
	<b>施工証明書</b> （写）または <b>出荷証明書</b> （写）
	<b>施工後（断熱材を導入したことが判別できること）のカラー写真</b> ※撮影日を記載（手書き可）してください。



## 断熱フィルム



### 導入要件

第三者機関における測定値が、**遮蔽係数 0.7 未満、可視光線透過率 65%以上、熱貫流率 5.9 W / (m<sup>2</sup>・k) 未満**であり、かつ日射調整性能について、適切な耐候性が確認されているもので、**既存住宅の窓に施工**すること。

※購入時に値引きやポイント使用があった場合は、本体価格からその分を差し引いた額（税抜）が対象となります。

### 助成対象経費

材料費、直接工事費が対象で、諸経費、処分費等は対象外です。

● **【必要書類】** ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>第三者機関による性能証明書</b>（写） 導入要件を満たしていることがわかるもの。          (財) 建材試験センター発行の試験結果報告書          (環境省) 環境技術実証事業 (ETV 事業) 実証済み技術一覧          (<a href="https://www.env.go.jp/policy/etv/verified/index.html">https://www.env.go.jp/policy/etv/verified/index.html</a>) の          「051: ヒートアイランド対策技術分野 (建築物外皮による空調負荷低減等技術)」 から対象範囲を印刷等</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p>施工箇所が分かる<b>平面図または立面図</b> 設置後の写真の番号とあわせて<b>①～番号をふること</b></p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>保証書または納品書</b>（写） 申請した型式が認識できるもの。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>施工中のカラー写真</b> ※撮影日を記載（手書き可）してください。  <b>施工箇所すべての写真を提出すること、</b>  <b>写真に①～番号をふること</b></p> <div data-bbox="1072 1182 1423 1415" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>施工後のカラー写真</b> ※撮影日を記載（手書き可）してください。  <b>施工箇所すべての写真を提出すること、</b> 写真に<b>①～番号をふること</b></p>



## 節水シャワーヘッド



### 導入要件

**30 パーセント以上の節水**または**1 分間当たりの使用水量が 7 リットル以下**のもので、**税抜 6,000 円（税込み 6,600 円）以上**の機器を**区内販売店で購入**し、**既存住宅に設置**すること。

※購入時に値引きやポイント使用があった場合は、本体価格からその分を差し引いた額（税抜）が対象となります。

※節水シャワーヘッドは**申請 200 件**に達した時点で受付を終了します。

● **【必要書類】** ※ 4、5 ページの必要書類のほか、次の書類が必要です。

<input checked="" type="checkbox"/>	<p><b>設置後のカラー写真</b> ※撮影日を記載（手書き可）してください。</p>
-------------------------------------	--

## 注意点

助成金を受ける方が次のいずれかに該当する場合は、助成金交付額の一部もしくは全額の返還を求めることがあります。

- 虚偽その他不正の手段により、助成金の交付決定を受けたと認められたとき
- 助成金の交付決定の内容またはこれに付した条件に違反したとき
- 杉並区暴力団排除条例に基づき助成金の交付が暴力団の活動を助長し、または暴力団の運営に資すると認められるとき

## その他

- 対象設備等の導入は、立地上または構造上の危険が生じないことを確認した上で行ってください。また、近隣への迷惑にならないように、使用により生ずる光の反射や騒音等の発生の防止に配慮し、周辺環境の保全に努めてください。
- 執拗に契約を急がせる業者には注意し、また紹介された業者だけでなく、複数の販売店から見積りをとるようにしてください。
- 助成を受けた各機器の耐用期間中は適正に管理し、損傷や廃棄などが発生した場合は速やかに区へご連絡ください。
- 必要に応じて、区から協力や調査を求める場合があります。
- 申請が予算枠に達した場合は抽選を実施する場合があります。

## 住まいに関する相談

### ● 住まいの修繕・増改築相談（杉並区）

住宅の修繕や増改築についての相談に、杉並区小規模建設事業団体連絡会（まちづくりセンター）が「住宅増改築無料相談」を実施しています。

実施日時	毎週月曜日・金曜日（祝日及び年末年始を除く） 午後1時～午後4時
相談会場	杉並区役所 1階ロビー
費用	無料

直接、相談会場へお越しください。お越しになれない場合は、まちづくりセンター（電話：03-3317-0450）までご相談ください。

### ● 戸建住宅省エネ等リフォームアドバイザー派遣（東京都）

建築士の資格を有する戸建住宅省エネ等リフォームアドバイザーが現地に伺い、建物の状況を確認した上で、省エネ化・再エネ化を検討するにあたって必要となる情報（改修の手法、各助成制度等）を提供します。また、要望に応じて、省エネ化・再エネ化と併せて実施することが効果的な他の改修（バリアフリー化等）についても各助成制度等の情報を提供します。

詳しくは、右記二次元コードからご確認ください。



## 国や都、その他の助成金

国、東京都およびその他の機関等の助成金と併用することができます。

※ただし、**助成金額の合計が助成対象経費を超えないこと。超える場合は区の助成が減額されます。**

※併用が禁止されている助成金もありますので、必ず併用先にもお問い合わせください。

## 問い合わせ・申請書類提出先

### 杉並区 環境課 温暖化対策係

電話 03-5307-0672 (直通)

住所 〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1  
杉並区役所 西棟 7階 1番窓口

受付時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時  
(祝日・年末年始を除く月～金)



杉並区公式ホームページにも掲載しています。

杉並区 エコ住宅

検索

